

嶺北地域公共交通協議会（仮称） の設立について【案】

平成30年 2月
高知県中山間振興・交通部

嶺北地域公共交通協議会設立の目的・ねらい

1. 設立趣旨

① 現状・課題

- ・ 嶺北地域4町村では、日常生活において行政区域を越えた住民の移動実態がある
- ・ 人口減少、少子高齢化や自家用車の普及により、公共交通事業者の経営状況が悪化
- ・ 今後、地域の公共交通を維持するため、地元自治体の財政負担の増加が見込まれる
- ・ 一方、免許返納により、移動手段を持たない高齢者が増えてくることが予想される

② 検討の方向性

- ・ 住民の移動ニーズに対応するためには、広域的な視点で公共交通ネットワークの検討を行う必要がある。
⇒ 将来にわたって、**嶺北地域にお住まいの方が安心して生活できる交通網の整理が必要**
- ・ 様々な関係者が同じテーブルに就き、地域が一体となり、検討を進める必要がある。
⇒ **お住まいの方が便利で使いやすい公共交通とすることが必要**

「嶺北地域公共交通協議会」の設立

2. 目指す姿

- ・ 少なくとも、**現状より「便利で使い勝手の良い公共交通」の実現を目指す**
- ・ 今以上に、地域にお住まいの方が安心して生活ができる環境となる

<例えば…>

- バス⇔バス、バス⇔鉄道などの乗り継ぎが、便利になる
- 車がなくても、近くに買い物や友人との交流など、お出かけができる機会が増える
- 通院や通学が便利になる
- 嶺北地域から高知市などへ出かけやすくなる
- 公共交通を利用した観光客が増える（嶺北地域と都市部との交流が拡大する）
- 便利になることで利用者が増える
- 利用者が増えることで、公共交通事業者の経営が安定する

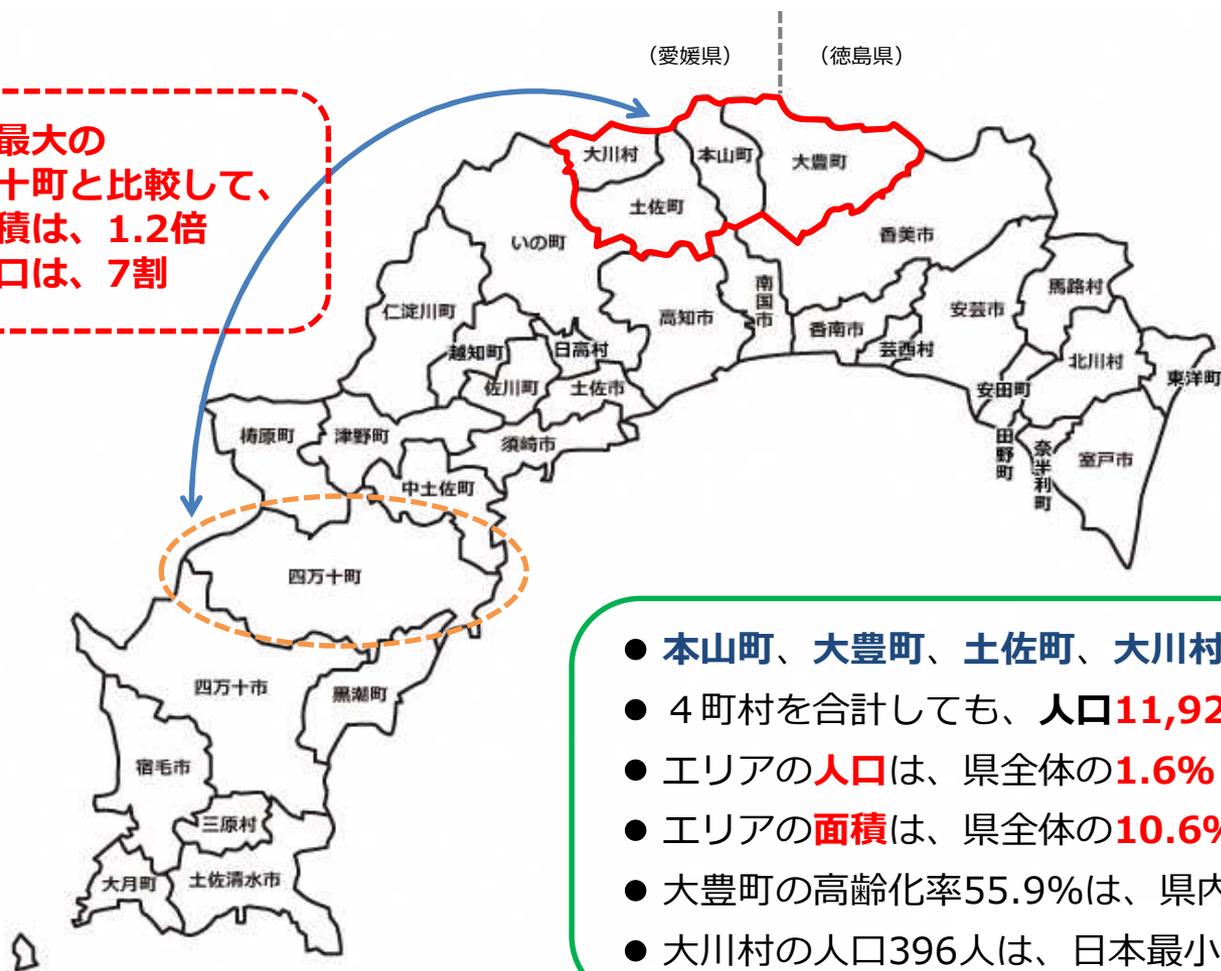
3. 本年4月以降（30年度）の取組

- 現状・問題点、課題の整理を踏まえ、住民(利用者)・交通事業者・行政の役割などを明確化

「嶺北地域公共交通網形成計画」の策定

嶺北地域について

県内最大の
四万十町と比較して、
・面積は、1.2倍
・人口は、7割



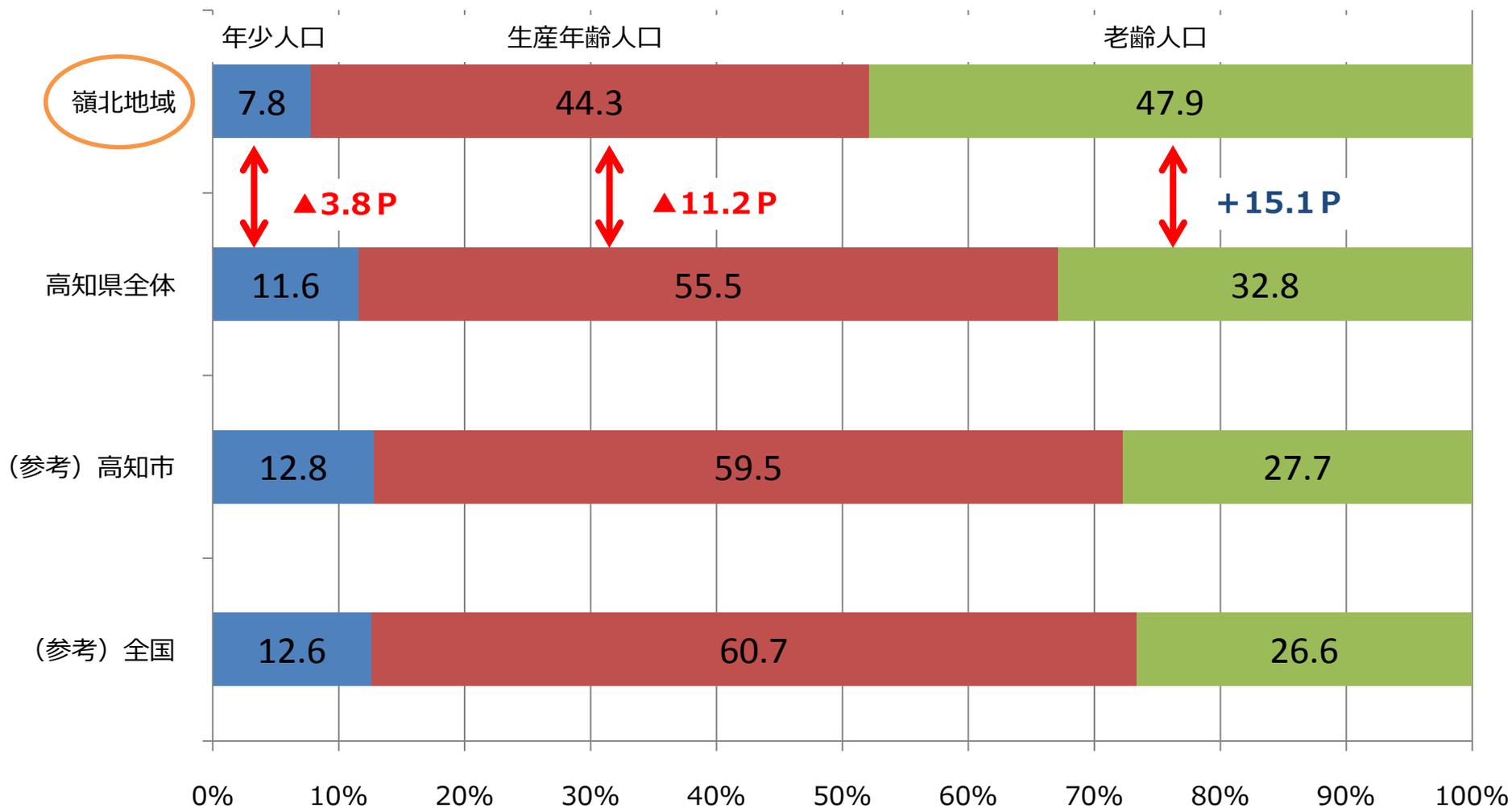
- 本山市、大豊町、土佐町、大川村の4町村で構成
- 4町村を合計しても、人口**11,926人**（高齢化率**47.9%**）
- エリアの**人口**は、県全体の**1.6%**
- エリアの**面積**は、県全体の**10.6%**
- 大豊町の高齢化率55.9%は、県内市町村で一番高い
- 大川村の人口396人は、日本最小（離島を除く）

公共交通がビジネスとして成り立たなくなっているエリア

嶺北地域の概要

	本山町	大豊町	土佐町	大川村	合計
人口 (H27国調)	3,573人	3,962人	3,997人	396人	11,928人
15歳未満	321 (9.0%)	188 (4.7%)	382 (9.6%)	41 (10.4%)	932 (7.8%)
15～64歳	1,715 (48.0%)	1,559 (39.3%)	1,823 (45.6%)	184 (46.5%)	5,281 (44.3%)
(高齢化率)65歳以上	1,537 (43.0%)	2,215 (55.9%)	1,792 (44.8%)	171 (43.2%)	5,715 (47.9%)
世帯数	1,688世帯	2,050世帯	1,734世帯	210世帯	5,682世帯
面積 (km ²)	134.22	315.06	212.13	95.27	756.68
人口密度 (人)	26.6	12.6	18.8	4.2	15.8
地域公共交通会議 の設置の有無	×	○	×	×	
路線バスの運行 (緑ナンバー)	とさでん交通 嶺北観光	とさでん交通	とさでん交通 嶺北観光	嶺北観光	
スクールバス	○ (専用)	○ (一般混乗可)	○ (専用)	○ (専用)	
その他行政による 交通サービス	-	町営バス (無償) デマンド型乗合タクシー	-	福祉バス 診療所送迎バス	
タクシー会社	1社 (7台)	3社 (10台)	2社 (3台)	なし	6社 (20台)
鉄道駅	なし	大杉駅など7駅 ※特急停車は大杉駅のみ	なし	なし	
高速バス (高速道路IC)	なし	一部の便が大豊ICで停車	なし	なし	
病院 診療所	・病院① (嶺北中央) ・診療所②	・病院① (大杉中央) ・診療所②	・病院① (早明浦) ・診療所②	・病院 なし ・診療所①	・病院 3施設 ・診療所 7施設
高等学校	・嶺北高校	なし	なし	なし	・1校

年齢3区分人口の比較



幹線交通（広域交通）の現状

鉄道

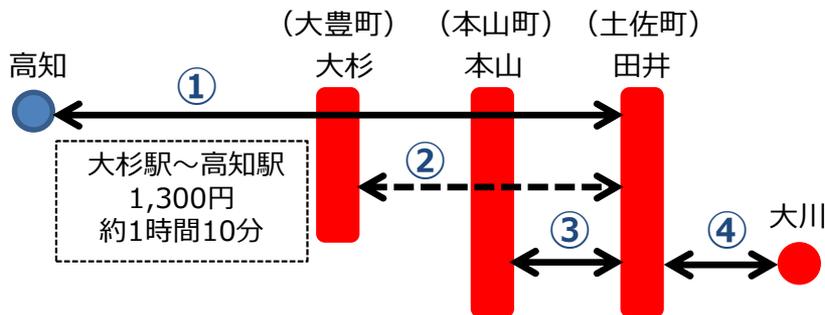


※大豊町内の7駅は、黒潮町（11駅）、高知市（10駅）に次いで県内3番目に多い

■ **普通列車** ※大杉～高知 760円（1時間15～20分）
8往復／日

■ **特急列車** ※大杉～高知 1,280円（30分強）
上り 15便（うち大杉駅停車 8便／通過7便）
下り 16便（うち大杉駅停車 9便／通過7便）

路線バス



- ① 県庁前～田井 6往復／日（とさでん）
- ② 田井～大杉 2往復／日（とさでん）
- ③ 田井～本山 6往復／日（嶺北観光）
- ④ 田井～大川局 5往復／日（嶺北観光）

※ 幹線の路線のみ。平日の便数。
※ ②田井～大杉は、朝6～7時台の運行のみ。

高速バス

行き先	大豊ICに停車する系統				停車しない系統
	高松	岡山	大阪	京都・名古屋	
1日あたり便数	13往復	9往復	10往復	1往復	「松山」、「徳島」、 「広島」、「福岡」、 「神戸（とさでん、神姫）」、 「神戸・大阪・京都（JR四国他）」、 「東京」
上り（乗車のみ）	3	2	3	1	
下り（降車のみ）	4	3	3	1	

◆ いずれの便も高知駅～大豊IC間のみの利用（乗降）はできない

協議会の目標

～今よりも便利で使い勝手のよい公共交通の実現～

- ・関係者が共に支え合う
- ・将来にわたって持続可能

